化学物質等安全データシート
ポリ（オキシエチレン）＝オクチルフェニルエーテル

改訂日　2015 年 9 月 10 日

1. 化学物質等の名称及び会社情報

製品の名称	FOCUS™ SubCell
該当コンポーネントの名称	Nuclear Protein Extraction Buffer-II
会社名	タカラバイオ株式会社
住所	〒525-0058　滋賀県草津市野路東七丁目 4 番 38 号
担当部署	タカラバイオテクニカルサポートライン
電話番号	077-565-6999
FAX 番号	077-565-6995
製品コード	786-260 (10 ml)
TaKaRa Code	GA543

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性

危険・有害性項目	GHS分類結果
火薬類	分類対象外
可燃性・引火性ガス	分類対象外
可燃性・引火性エアゾール	分類対象外
支燃性・酸化性ガス類	分類対象外
高圧ガス	分類対象外
引火性液体	分類できない
可燃性固体	分類対象外
自己反応性化学品	分類対象外
自然発火性液体	分類できない
自然発火性固体	分類対象外
自己発熱性化学品	分類できない
水反応可燃性化学品	分類対象外
酸化性液体	分類対象外
酸化性固体	分類対象外
有機過酸化物	分類対象外
金属腐食性物質	分類できない

健康に対する有害性

危険・有害性項目	GHS分類結果
急性毒性（経口）	区分 5
急性毒性（経皮）	分類できない
急性毒性（吸入：ガス）	分類対象外
急性毒性（吸入：蒸気）	分類できない
急性毒性（吸入：粉じん）	分類対象外
急性毒性（吸入：ミスト）	分類できない
皮膚腐食性・刺激性	区分外
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分 2A
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	分類できない
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器・全身毒性（単回暴露）	分類できない
特定標的臓器・全身毒性（反復暴露）	分類できない
吸引性呼吸器有害性	分類できない

環境に対する有害性

危険・有害性項目	GHS分類結果
水生環境急性有害性	区分 1
水生環境慢性有害性	区分 1

ラベル要素

絵表示又はシンボル

注意喚起語　警告

危険有害性情報　飲み込むと有害。強い眼刺激。水生生物に非常に強い毒性。長期的影響により水生生物に非常に強い毒性。

注意書き

【安全対策】
この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。取扱い後はよく手を洗うこと。適切な保護眼鏡、保護面を着用すること。環境への放出を避けること。

【応急措置】
飲み込んだ場合、口をすすぐこと。飲み込んだ場合、気分が悪い時は、医師に連絡すること。眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼に入った場合、眼の刺激が持続する場合は医師の診断、手当てを受けること。漏出物は回収すること。

【保管】
製品の取扱説明書に従うこと。
【廃棄】
内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成、成分情報

単一物質・混合物の区別	混合物
化学名又は一般名	Triton®X-100 溶液（エチレンオキシドの付加モル数は 9-10）
別名	ポリ（オキシエチレン）=オクチルフェニルエーテル溶液（n=9-10） ポリ(オキシエチレン)=p-(1,1,3,3－テトラメチルブチル)フェニル＝エーテル溶液、 ポリエチレングリコールモノ［4－(1,1,3,3－テトラメチルブチル) フェニル］エーテル溶液
CAS No.	9002-93-1
濃度または含有率	＜5%
化学特性（化学式又は構造式）	分子式：$(C_2H_4O)_nC_{14}H_{22}O$　n=9-10　　示性式：
官報公示整理番号（化審法・安衛法）	化審法：7-172、安衛法：

4. 応急措置

皮膚に付着した場合：　皮膚を速やかに洗浄すること。皮膚刺激があれば、医師の診断、手当てを求めること。
目に入った場合：　水で数分間、注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。洗浄を続けること。眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。
飲み込んだ場合：　水で速やかに口をすすぎ、多量の水を飲むこと。異常あれば医師の診断を受けること。
予想される急性症状及び遅発性症状：
眼の発赤、痛み、灼熱感、皮膚の乾燥、吸入による咳、頭痛、疲労感、し眠及び、飲み込みによる灼熱感、頭痛、錯乱、めまいなど
最も重要な徴候及び症状：情報なし
応急措置をする者の保護：消火活動は風上から行い、有害なガスの吸入を避ける。状況に応じて呼吸保護具を着用する。

5. 火災時の措置

消火剤：　水（噴霧）、粉末、泡、乾燥砂
使ってはならない消火剤：情報なし
特有の危険有害性：　情報なし
特有の消火方法：　情報なし
消火を行う者の保護：　消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：　保護具及び緊急時措置 屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、粉塵、ガスを吸入しないようにする。風上から作業して、風下の人を退避させる。
環境に対する注意事項：　漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないように注意する。
回収、中和：　掃き集めて回収し、そのあとを多量の水を用いて洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い
技術的対策：　高温物、スパークを避ける。
注意事項：　取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。
安全取扱い注意事項：　吸い込んだり、目、皮膚及び衣類に触れないように適切な保護具を着用する。
保管
適切な保管条件：　直射日光を避け、換気のよいなるべく涼しい場所に密閉して保管する。
技術的対策：　特になし
混触禁止物質：　酸化剤並びに酸化性の強い物質との保管は避ける。
安全な容器包装材料：　ガラス等

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策：　取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する。
管理濃度：　作業環境評価基準：設定されていない
許容濃度　OSHA PEL：設定されていない　ACGIH TLV(s)：設定されていない
日本産業衛生学会：　設定されていない
保護具
呼吸器の保護具：　防塵マスク
手の保護具：　保護手袋
目の保護具：　保護眼鏡、側板付き保護眼鏡（必要によりゴーグル型）
皮膚及び身体の保護具：保護衣、保護長靴

9. 物理的及び化学的性質

外観（物理的状態、形状、色など）：液体
pH：データなし
沸点、初留点と沸騰範囲：データなし
爆発範囲：データなし
蒸気密度（空気 ＝1）：データなし
溶解度：水に易溶
自然発火温度：データなし
臭いのしきい（閾）値：データなし
燃焼性（固体、ガス）：データなし
臭い：無臭
融点・凝固点：データなし（融点）、データなし（凝固点）
引火点：データなし
蒸気圧：データなし
比重（密度）：データなし
オクタノール／水分配係数：データなし
分解温度：データなし
蒸発速度：データなし
粘度：データなし

10. 安定性及び反応性

安定性：データなし　　危険有害反応可能性：データなし

避けるべき条件：日光、熱、強酸化剤　　危険有害な分解生成物：一酸化炭素,硫黄酸化物

11. 有害性情報

急性毒性（経口）：　ラットを用いた経口投与試験のLD_{50}=4.190 mg/kg(EO 9)、11.600 mg/kg (EO 9) (CERIハザードデータ集 2001-42 (2002)) (CERI・NITE有害性評価書 No.105 (2006)) のうち、最も小さい値 4.190mg/kgを適用して、区分 5 とした。（注）EO：エチレンオキシド(オキシエチレン）の付加モル数を表す。

急性毒性（経皮）：　データ不足

急性毒性（吸入）：　液体のため分類対象外又はデータ不足

皮膚腐食性・刺激性：　CERI・NITE 有害性評価書 No.105 (2006) のヒト疫学事例に、「EO 鎖の平均鎖長が 1、3、5、8～10、12～13 の OPE によって皮膚一次刺激性を生じなかった」、「EO 鎖長が 3 以上のポリオキシエチレン鎖をもつ OPE は皮膚一次刺激性を有しない」とあることから、皮膚刺激性なしと判断し、区分外とした。

眼に対する重篤な損傷・眼刺激性：

CERI ハザードデータ集 2001 - 42 (2002) のウサギを用いた眼刺激性試験の結果の記述に「中等度の刺激性を示す」とあり、CERI・NITE 有害性評価書 No.105 (2006) のウサギを用いた Draize 法による試験の結果の記述に「OPE1、OPE3 は軽度の刺激性、OPE5、OPE6-8、OPE8-10、OPE12-13 は中等度の刺激性を示す」とあり、しきい値法による試験の結果の記述に「OPE1、OPE3 は軽度の刺激性、OPE5、OPE8-10、OPE12-13 は中等度の刺激性を示す」とあることから、中等度の刺激性を有すると考え、区分 2A とした。（注）OPEn：EO 数が n である化合物を示す。

呼吸器感作性：データなし　　皮膚感作性：データなし

生殖細胞変異原性：データ不足発がん性：データなし　　生殖毒性：データなし

特定標的臓器・全身毒性（単回暴露）：データなし　　特定標的臓器・全身毒性（反復暴露）：データ不足

吸引性呼吸器有害性：データなし

12. 環境影響情報

水生環境急性有害性：　魚類（ブルーギル）の 96 時間LC_{50}＝3 mg/L。藻類（セレナストラム）の 96 時間LC_{50}＝0.21 mg/L。

水生環境慢性有害性：　生物蓄積性が低いものの（BCF<31（既存化学物質安全性点検データ））、急速分解性がない（BOD による分解度：22%（既存化学物質安全性点検データ））ことから、区分 1 とした。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物：　廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上処理を委託する。

汚染容器及び包装：　容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国際規制　UN No.：N/A

海上規制情報　危険物に該当せず　　航空規制情報　危険物に該当せず

国内規制

陸上規制情報　危険物に該当せず　　海上規制情報　危険物に該当せず

航空規制情報　危険物に該当せず

15. 適用法令

毒物および劇物取締法：　該当せず

労働安全衛生法：　該当せず

化管法（PRTR 法）：　第 1 種指定化学物質（法第 2 条第 2 項、令第 1 条別表第 1）政令番号 1-408

政令名称：ポリ（オキシエチレン）=オクチルフェニルエーテル。

消防法：　危険物に該当せず（引火点不明）

麻薬及び向精神薬取締法：　該当せず

航空法：　該当せず

船舶安全法：　該当せず

16. その他

引用文献等

1. 改定第 2 版 労働安全衛生法 MSDS 対象物質全データ　化学工業日報社（2007）
2. 化学品かんたん法規制チェック「ezCRIC」日本ケミカルデータベース株式会社　Web 版
3. 独立行政法人 製品評価技術基盤機構（NITE）GHS 分類結果データベース
4. 中央労働災害防止協会　安全衛生情報センターGHS　モデル MSDS 情報

＊当社の販売する試薬は試験研究用途に限定しております。
＊製品を取扱う前に取扱説明書をよく読んで、専門知識のある技術者、研究者が取り扱い下さい。
＊危険性、有害性の評価は必ずしも十分ではありませんので、取り扱いには十分注意をお願いします。
＊記載内容のうち、含有量、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。
＊注意事項等については通常の取り扱いを対象としたものですので、特殊な取り扱いについては、この点のご配慮をお願いします。